



気になるリフォーム情報

エクステリアのすすめ

エクステリアとは、門扉・カーポート・フェンス・テラス・アプローチ・庭園など、建物全体の外観・外装などを含めた屋外空間を構成するものの総称です。



リフォームでよく行うエクステリア工事

①住まいの顔「門扉」

住まいの顔ともいえる門扉は、素材やデザインの種類が豊富に用意されており、選ぶ素材によって大きく印象を変えます。また、好みに合わせて選ぶだけでなく操作性や防犯性など、いくつか考慮する点があります。

②車のためにも「カーポート」

駐車スペースにカーポートがあれば天候が悪くても慌てて出入りしなくて済みます。車にとっても、雨や雪・鳥の糞などで汚れることを減らせたり、紫外線により起こる劣化を防げるので、良い状態を保てます。デザインも多様であり、建物の雰囲気に合わせて選ぶことができます。

③防犯性を高めてくれる「フェンス」

家の周りにフェンスを設けることで、子どもやペットの飛び出しを防止したり、不審者の侵入を妨げたりするなど、防犯性を高めることができます。また、ある程度高さのあるフェンスを設置すれば、外からの視線を遮りプライバシーを確保することも可能です。

④太陽の光が降り注ぐ「サンルーム」

雨の日の洗濯物干し場のように実用的なスペースとして利用したり、子どもやペットの遊び場、家庭菜園やガーデニング、ティールーム、もう一つのリビングとしても活用できます。リビングに続くスペースにサンルームを新設したり、ベランダをサンルームにリフォームすることもあります。



リフォーム用語を勉強しよう③

よく聞くあの言葉…気にはなってるけど何かはわからない。そんな用語を勉強しましょう！

人工木…樹脂と木粉を混ぜ合わせ、押し出し成型した素材
耐久性に優れており、メンテナンスもしやすいことからウッドデッキやフェンスなど多岐に亘って使用されている

一般ポリカ…ポリカーボネートと呼ばれる、透過性がありガラス板の200~250倍の衝撃強度がある弾力性に富んだ板

ストックヤード…勝手口側の外壁に取り付けることが多い、ポリカーボネートの屋根材と前面パネル等でできた空間

サンルーム…太陽光を多く取り入れられるように、ガラスやポリカーボネートで作られた部屋



聞いた事のある用語はありましたか？少しずつ勉強していきましょう！



夏!おすすめ!といえば

【スタイルシェード】

これからの季節、日中太陽の熱で窓周りが熱くなります。カーテンで防いでも、どうしても熱気がこもってしまい、部屋の温度上昇の原因になります。そこでおすすめなのが【LIXIL スタイルシェード】です。

スタイルシェードは窓の外側に取り付ける日よけです。窓の外側で太陽の熱をカットして、室内の温度を一定に保ちます。冷房費を軽減でき、室内熱中症対策にも効果的です。紫外線もしっかりカットできるので、壁や床の日焼けがしにくくなります。耐候性もあり、劣化や色あせがしにくいので長くご使用いただけます。



使用方法

窓の上部にボックスがあり、そこから必要に応じて引き下げて、フックに引っ掛けて使用します。いらなくなったらまたボックスにしまうだけ!



夏は、室内に熱が侵入する前に、窓の外側でしっかり日差しをカット。

